

基山町議会だより No.90



基山町議会 検索

町議会ホームページ
<https://www.town.kiyama.lg.jp/gikai/>

き い じょう

基 肆 城

議会の
仕組みと流れ



「スマッシュ!!」

令和6年7月31日発行

議会ってなに？



だれもが住み続けたいと思うまちにしていくためには、町民全員で話し合うことが一番ですが、実際に町民全員で集まって話し合うことは出来ません。

そこで、選挙によって自分たちを代表する人を選び、その代表者で議会を運営します。町民の代弁者、それが町議会です。

議会はいつ開催されるの？

基山町では年に4回の「定例会」を開催します。(3・6・9・12月)
また、急ぎ決めなければならないことがあった時は「臨時会」を開催します。

どんなことをやっているの？

まちづくりのための大切な「予算・条例」を決めたり、改めたりします。
他にも税金が正しく使われているか調べたり、町民の暮らしをよくするために意見を提案します。

ほかにどの様な活動をしているの？

各常任委員会や特別委員会、視察及び所管事務調査等を行っています。
また、町民の皆さんの意見を収集し行政に反映させることも重要な仕事です。

町議会議員には何歳から立候補できるの？

町議会議員には、基山町内に住んでいる25歳以上の方が立候補できます。
基山町議会の定数は13人。18歳以上の基山町の有権者から選挙によって選ばれます。
*なお、現在の議員の任期は令和5年4月27日～令和9年4月26日です。

議会の仕組みと流れ

疑問

身近な問題をどんなふうに話しあっているの？

具体的に、6月定例会に提案され「賛否が分かれた」事業計画の1つを例にしてみます。

3月議会

一般質問



中牟田議員

総合体育館に新たな熱中症対策を！
高齢者は温度に対する感覚が鈍くなります。
特性に配慮した熱中症対策を！



議案提案

総合体育館アリーナ熱中症予防冷房使用事業
事業費／74万1千円
期 間／令和6年7月1日～9月30日まで
方 法／火曜日～金曜日の日中（週替わり）
町がアリーナの冷房料金を負担します。



松田町長

議案審議

提案された議案について、議員が質問を行います。



中村議員

運営方法に疑問が
あります。利用者
に公平性を。

委員会

議案の中身を本会議より細かく審査します。



総務文教常任委員会



佐々木議員

他の利用方法も、
もっと議論すべき
では。



厚生産業常任委員会

委員長報告

委員会での話し合いの結果を委員長が報告します。

討 論

各議員が議案に対する意見を表明し、理由を説明します。



水田議員

反対です。総合体育館の冷房助成は、週1日では利用者に不公平です。熱中症対策なら、スポットクーラーを更衣室に！

賛成です。地元の意見を吸い上げ、議員から一般質問を行ったことに対し町が対策事業を提案しているからです。



大久保議員

採 決

議員の賛成多数でこの事業は可決されました。

6月定例会 一般会計補正予算

1億2,462万円追加

令和6年度予算総額 89億6,425万円

デマンド交通及び通学バス活用の実証運行

1,705万円

基山町は過去2回の実証実験を行いました。今回、デマンド交通本格導入に向けて次の実証実験を行います。

1. デマンドタクシー運行

事業内容 基山タクシーと連携し予約制・乗合タクシーの運行をします。

運賃 300円/回・人（予定）

運行区域 町内全域

実施期間 令和6年9月から11月の平日

2. 通学バスを活用した定時定路線バス

事業内容 東明館学園と連携し、学園の通学バスを通学時間外で「定時定路線バス」として活用します。

運賃 無料（予定）

運行経路 JR基山駅⇄基山町役場

実施期間 令和6年9月から11月の学校開校日



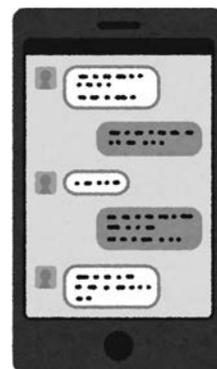
LINEを活用した町民サービスの導入

427万円

役場に来なくても、LINEでオンライン申請受付が行える環境をつくるための導入費用です。

国内で最も利用率が高いLINEを活用し、行政相談や行政手続き等、スマートフォンで完結できるサービスを順次拡大していきます。

なお、従来の窓口申請も継続されます。



新型コロナワクチン接種はどう変わる？

2,662万円

新型コロナワクチン予防接種は、令和6年度より公費による無料接種から定期接種へと変わります。それに伴い、定期予防接種を町内医療機関へ委託するための費用です。



R6.3.31まで		R6.4.1から	
対 象	生後6か月以上	65歳以上の方 60歳から64歳で基礎疾患のある方	
費 用	無料	自己負担(2,000円) ※低所得者は無料	
時 期	通年	秋冬頃	
場 所	集団/医療機関	医療機関	

公民館の冷房費を助成

93万円

熱中症予防のため、7月1日から9月30日までの期間内で公民館の冷房使用料を助成します。区や区民が主催する行事・会議も助成対象とします。

助成額は1時間あたり100円で、1日6時間を上限とします。

Q 来年度以降も実施するの？

A 各区の利用実績や意見を伺い、修正や見直しを行いながら継続していきたいです。



中学校体育館の劣化状況の調査

598万円

Q どんな調査をするの？

A 基山中学校は建築から54年が経過し、建物の劣化が進んでいます。現状を把握するため足場などを使用して体育館の壁面調査や屋根などの高所調査を行います。調査項目として、構造上の耐力度の評価や、経年劣化、鉄筋腐食度などを調査します。

Q いつまでに整備方針を決めるの？

A 令和6年度末には整備方針を決めたいと思います。



昭和45年建設の体育館

私の判断

(○ 賛成 × 反対)
※議長は採決に加わりません

		工藤 絵美子	水田 志保	中牟田 文明	佐々木 教雄	中村 絵理	天本 勉	松石 健児	大久保 由美子	末次 明	栗野 久明	大山 勝代	松石 信男	会議の結果
令和6年度 補正予算	一般会計	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
	特別会計	国民健康保険	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		下水道事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
規約変更	後期高齢者医療広域連合規約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	可決
条例改正	家庭的保育事業等（他1件）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
承認	専決処分 税条例一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	専決処分 令和5年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	専決処分 国民健康保険条例一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	承認

意見書の結果

少人数学級・教職員定数の改善、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	採択（全員賛成）
政治資金パーティー裏金問題の再発防止等を求める意見書	採択（全員賛成）

令和6年度一般会計補正予算について

原案に対して修正動議が出されました。



総合体育館アリーナ熱中症予防冷房使用事業の運営方法に疑問が残ります。再度議論を深めるべきと考え、当該事業の予算を削除する修正動議を提出します。
(中村)

討 論

修正案に
賛 成

反対です。町政運営方針の第一の柱は、スポーツ・音楽・文化活動等の積極的な支援です。体育館の熱中症対策を望む町民の声を議員が一般質問で提案し、行政が今夏に間に合うよう計上しているからです。
(大久保)

修正案に
反 対



賛成です。公平な熱中症予防対策になっていません。新たな気づきのもとに臨時議会を開いていただくことはできないでしょうか。
(水田)

原案に
反 対

デマンド実証運行について

町はゼロカーボンシティ宣言をしていますが、大型バスでの運行実証はCO₂排出と燃費を考慮すると逆行しているのではないですか。大型バスの活用は乗車人数が見込めない中、現実的ではないと思います。
(工藤)



原案に
賛 成

Web予約の実証(460万円)は基山町の人口規模からして必要ないと考えます。本格導入の際には要検討を。
(佐々木)



仮に一部の事業内容と予算に問題点があったとしても、予算全体を否決すれば他の補正予算に絡むすべての事業がストップしてしまいます。それはあってはならないことです。
(松石健)

修正案は賛成少数により否決され、原案のとおり可決されました。

佐賀県後期高齢者医療広域連合規約の変更

今後、マイナンバーカードを保険証として利用することになります。

マイナンバーカードを持っていない方や保険証としての利用登録をしていない方には「資格確認書」が発行されます。これに伴い、佐賀県後期高齢者医療広域連合規約が変更されました。

- ・令和6年度に送付する保険証は、有効期限である令和7年7月31日まで使えます。
- ・令和6年12月2日以降、現行の保険証は新規発行されません。

反 対

従来の保険証とマイナ保険証を並行して運用していくべきです。
(大山)

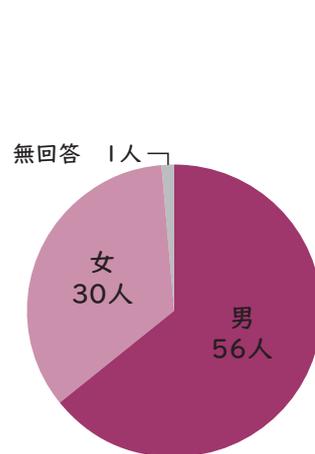
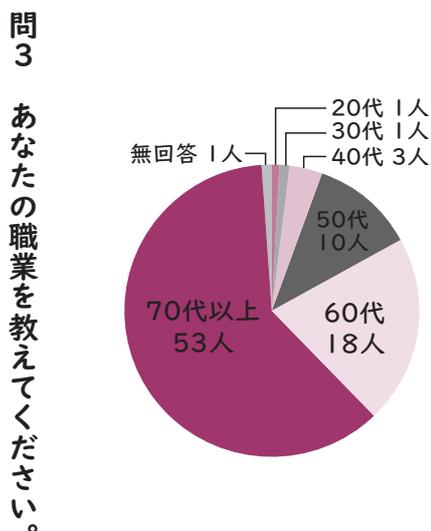
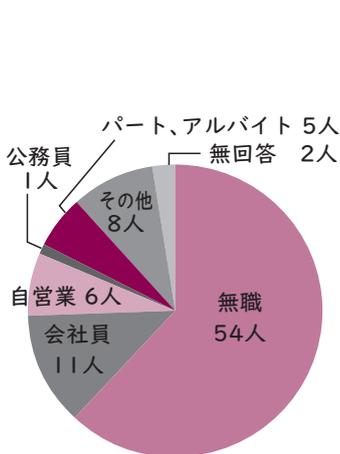




一般質問

12人のこころが聞きたい!

休日議会傍聴者 98人 (アンケート回収数 87件)



70歳以上 女性

たくさんの傍聴者がおられ、休日の忙しい時に議会に関心がある人が増えたのかと思いました。身近な生活にかかわる質問だったので傍聴して良かったと思いました。多くの町民の方が町の事にまず関心を持つことから始まると思います。

70歳以上 男性

各議員の質問事項の内容は書面だけでは実質の質疑(つっ込んだ論議)は傍聴でしか判らない点が多々有ることを実感した。



Q 危機管理意識向上の対策は

A 毎年の職員研修メニューに盛り込む



佐々木 教雄 議員

Q 昨夏問題のある事案が発生したが、その対応は適切だったか。

A 解決まで二ヶ月余りかかり、今後問題発生の場合迅速に報告するように嚴重注意を行いました。

Q その後庁舎内で問題認識、対応策等共有化されましたか。

A 庁舎内でも問題が起きないよう、速やかな報告を十分注意しているところです。

Q コンプライアンス委員会の設置は考えていますか。

A 現状は考えていません。 ※納得のいく回答は得られませんでした。

提案 問題意識向上、事案発生を抑止、人権擁護の観点からコンプライアンス委員会の設置、ハラスメント条例の制定を提案します。



働きやすい環境を

ふるさと名物市場について

Q 現状の課題と今後の方向性は。

A 生産者の高齢化による出荷数、出荷頻度減少、及び販売体制の未構築の要因で売上拡大が図れていません。今後新規生産者の確保や季節や需要に応じた生産体制の構築を行い、売上拡大を目指します。



Q 防犯街灯の積極的な設置を

A 必要箇所へLED街灯を設置する



水田 志保 議員

安心・安全なまちづくりについて

Q 基山町における防犯対策は。

A 警察との連携や町民への注意喚起、防犯カメラや防犯街灯の設置に取り組んでいます。



防犯カメラによる見守り

Q 防犯カメラの設置状況は。

A 令和6年5月末時点で123台の防犯カメラを設置済みです。

Q 防犯街灯の設置計画は。

A 各区からの要望や防犯上必要な場所に設置します。また蛍光灯の防犯街灯が故障した場合は随時LEDへの交換を行っています。



曇って見えにくいカーブミラー

Q 学校における安全教育は。

A 火災や地震・不審者対応に対する避難訓練、交通安全教育を各学校で実施。ネット社会に対する安全教育にも取り組んでいます。

Q 多くのカーブミラーに不具合を確認したが、町として把握できていますか。

A 町民や関係者からの情報提供や職員の目視で把握に努めています。今回の指摘箇所含め対応を行います。



早く新しい体育館が欲しい!!



Q 今後の公共施設整備計画は?

A 基山中体育館は今年度から開始



なか 中村 絵 理 議員

Q 築54年の中学校体育館は今後どうなるのですか。

A 今回、体育館の耐力度調査の補正予算を計上しています。今年度から具体的に計画を進めます。

Q 今後の更新計画の方針は。

A 利用者や保護者にとっても関心の高い建物です。広く住民の意見を聞いてから計画を進めます。

Q 外壁や設備の改修など、近いうちに対応が必要な主な施設は。

A 園部団地、基山中学校体育館、町民会館、若基小学校、庁舎の建替や改修などです。

Q 家庭の「可燃ごみ」減量の取組は今後の課題は。

A 燃えるごみの中の「資源化できる雑紙類」や「水分を多く含む生ごみ」を減量することです。

Q 紙おむつの処理方法をどのように改善して行きますか。

A 新しい処理方法で処理する場合は多くの課題があるので今後の技術革新を見守ります。



Q 佐賀東部町長会とは

A 吉野ヶ里町の申し入れにより結成



まつ 松石 健 児 議員

Q 東部で定住促進等の連携強化

A 佐賀東部町長会とは。

A 令和5年、吉野ヶ里の申し入れにより、基山、みやき、上峰の三養基郡町村会を再編しました。これを機に、4町で連携し新たな取組を進めていきます。

Q 佐賀東部町長会で令和10年度までに人口を約8000人増やし、「総人口7万人、3万世帯」を目指すが、具体的な数値目標は。

A 町単独では掲げていません。今回改めて共同宣言を行い、目標に向けて、移住定住、子育て支援、高齢者福祉等で連携を図ります。

Q 特別支援教育支援員の待遇改善強化を

A 特別支援学級の設置数は、今年度、基山小は、14学級。



教室拡充のため増築された教室（基山小学校）

Q 支援員の人員確保と労務負担などに対する配慮は。

A 勤務日数、勤務時間は問題ないと考えていますが、基山小に2人、若基小に1人不足しています。今後も労務による心身の負担等にも配慮し、校内の環境改善につなげていきます。

若基小は、8学級です。



Q 地震で通行不能となった道路は

A 一日も早い道路復旧に努めます



くわのひさあき
野久明議員

Q 災害発生時、初期状況の把握は。

A 二次被害が起きないことを確認した上での担当部署でのパトロールや、住民からの通報などにより被災箇所を把握し対処します。



カウントダウンはあと何日!?

Q 人的な二次被害を受けにくく、素早い情報収集ができるローンの活用は。

A 既に計画しており、準備しているところです。

Q 地震災害で倒壊した家屋が道路の通行を妨げている場合、その撤去は法的に認められていますか。

A 法的に認められているので、基山建設業協会などと連携し、災害時の協定に基づき通行復旧に努めます。

Q 国スポ・全障スポの盛り上がりは。

A 徐々に盛り上がっています。残された期間で、町内でPRイベントなど実施を予定しており、さらに盛り上げていきたいです。

Q 児童生徒の観戦体験は。

A 両小学校の5・6年生、基山中学校の三年生全員を予定しています。



Q ごみ減量化のために何が最善か

A 雑がみを資源ごみに出すこと



おおやまかつよ
大山勝代議員

Q クリーンヒル宝満への町の負担金は大きい。ごみの減量化のための方策は何が最善ですか。

A 昨年度、可燃ごみに占める組成調査では布・紙類が49%、生ごみが27%が多かった。菓子箱など可燃ごみに出している紙類を資源ごみに出せば減量化につながります。可燃ごみを減らすには、食べ残しを減らしたり、生ごみの水切りなどを実施することです。また生ごみ処理機や段ボールコンポスト使用を推進して可燃ごみの減量を図りたいです。

Q そのための町民への啓発は。

A 出前講座などで周知を図ります。また他自治体の雑紙回収袋の取組も参考にして基山町の回収率を高めていきたいです。



可燃ごみの集積所

Q 基山町のリサイクル率と目標は。

A 熔融資源物を含むリサイクル率は25%前後で伸び悩んでいます。目標値は27%で、努力すれば達成できると考えています。



Q 「涼み処」の開設で熱中症予防を

A 区公民館や公共施設で実施する



まつ 石 信 男 議員

Q 今年の夏も猛暑が心配されています。熱中症の救急搬送者の半数は高齢者で、発生場所は自宅が多い。また、電気代節約でエアコンを入れない高齢者世帯もあります。命を守るための対策の強化が必要ではないでしょうか。

A 総合体育館や、区の公民館の冷房費を7月から9月まで助成して、(涼み処の開設を図り)熱中症予防を図ります。また、エアコン洗浄費用の支援を検討します。

現行の保険証を残すべきだ

Q 今年の12月2日から現行の保険証を廃止して、マイナンバーカードと一体化した「マイナ保険証」に移行することになります。しかし、マイナンバーカードの取得は任意であり、様々なトラブルも発生しています。「マイナ保険証」を持たない人の受診はどうなりますか。



熱中症に欠かせないエアコン

A 持たない人には申請によらず、「資格確認書」を交付し、病院でオンラインにより資格情報を確認するので「マイナ保険証」が利用できる場合も受診できます。



Q こどもの権利条例を制定しますか

A 条例制定に向けての動きはない



く 藤 絵美子 議員

子どもの権利を守るために国全体で動き出した今、改めて子どもの権利とは何か、子ども目線で考えていくことが大切だと思います。

Q 第2期基山町子ども・子育て支援事業計画の中で、子どもの人権に対する取り組みでの成果はありますか。

A 施策の内容の中に具体的な言葉が出てこないため不透明ですが、基本方針の1つ目に子どもの人権が重要であると掲げていま



みんな幸せに生きる権利がある

す。この計画が計画通りに進んでいるということは、子どもの権利を重要視できているという考え方もできると思っています。

提案 肌感覚ではなく、適切に評価する必要があります。子どもの人権に関しては非常に大事な項目ですので、評価結果を基山町子ども計画に反映して頂きたいと思えます。

Q 子どもが権利の主体であるということを学べる場や、研修会等を実施する予定はありますか。

A 現在のところ予定はありませんが、検討してみたいと思います。



Q

カスハラから役場職員を守れ

A

これから整備していく



末次 明議員

Q 役場職員に対する迷惑行為、法外な要求などカスタマーハラスメントに対し、毅然とした対応がとれるよう職員教育、町独自マニユアルを整備しましょう。

A 来られた時より帰る時に明るい気持ちになって頂くことです。正当なクレームかカスハラなのかを判断し、対応については厚労省のカスハラ対策企業マニユアルを参考にしたいと考えています。

A 町としては国、県、農業者及び農業関係団体等と連携を図り、町内の状況や地域性に応じた農業の振興・維持に関する施策を検討し、実施して行きます。町一丸となって取り組むための、先導及び調整が役割であると考えています。

基山の農業は危機にある

Q 町内農業に対する基山町の役割は何ですか。このままでは基山で田植え風景が見られなくなりません。大型化・組織化ではなく基山独自の施策を支援しましょう。過度な開発を止めて農業を守りましょう。今、農地を減らすのではなく、未来に判断を委ねましょう。



田植えはいつまで見れる？

Q

基山町下水道事業の現状と対策は

A

企業への接続促進を行っていく



天本 勉議員

Q 流域下水道計画が「宝満川上流流域」から「宝満川流域」に変わり、終末処理場も小郡市の「宝満川浄化センター」になりました。これに伴い基山町負担の建設費や負担金が101億1400万円から46億6100万円（約55億円の減額）、また基山町下水道計画区域（556.5ヘクタール）から65.2ヘクタールが浄化槽処理区域となったことで約20億円の費用軽減に繋がると見込まれています。下水道事業の現状はどうですか。

A 今後は、人口減少や資産の老朽化に加え、物価高騰などの要因でこれまで以上に厳しくなります。そのため、宅地開発による接続件数の増加に加え、企業への接続促進や老朽化した暫定処理施設の統廃合を行っていきます。

A ポンプ場などの大規模な事業を実施しているので、一般会計からの補助金は増加傾向にあります。また、赤字補填である基準外繰入金は年々増加していることから財政的に厳しい状況にあります。

Q 今後の課題と対策は何ですか。



ポンプ場建設予定地

12人のこころが聞きたい!



Q 高齢者の孤独死対策の充実を
新緊急通報システム導入を検討

なかむた 中牟田 文 明議員



家族との同居が減り、自宅での孤独死が増加しています。そこで、本町の現状、孤独死防止・早期発見のための対策を質問します。

Q 本町の高齢者の孤独死の現状を教えてください。

A 令和5年度は6件です。

Q 孤独死防止・早期発見に効果があった施策を教えてください。

A 見守りが必要な家庭に設置し、ボタンで転倒などの異変を伝える緊急通報システム、弁当を手渡しする配食サービスで孤独死防止・早期発見の事例が複数あります。

Q 緊急通報システムの機器は古いため、最新のボタンで知らせるだけでなく人感センサーなどを利用した機器を導入できませんか。



現在の緊急通報システム機器

A 電話回線を利用しない緊急通報システムを検討しています。人感センサーなども含め検討します。

防犯カメラについて

防犯カメラは、安全・安心を守るうえで欠かせないツールとなっています。機材は適切に維持管理され、今後も区からの設置要望を受け付けることを確認しました。



Q ヤングケアラーの実態把握を
こども計画策定でアンケート実施

おおくば 大久保 由美子議員



こども・子育て世代へ細やかな支援



「こども家庭センター」設置

Q こども家庭センターの目的。

A 子育て困難世帯の児童へ支援強化や要保護児童への包括的かつ計画的な支援を目指します。

Q こども計画策定の経過は。

A 令和5年4月こども基本法の

施行により「こども計画」策定が定められ、すでに子ども生活実態調査を行い、子育ての現状や悩み、必要な施策等を意見収集しました。本町の实情に沿った子育て施策や目標等を設定します。

Q 初めて町教育プランにヤングケアラー支援が掲載されたが対策は。

A いじめ、虐待、※ヤングケアラーの早期発見や情報共有、教職員への研修をします。

※大人が担うべき家事や家族の世話を子どもが日常的に行う

Q 基山総合公園の大型複合遊具改修に※インクルーシブ遊具を。

A 車いすの人が利用できる滑り台等のインクルーシブな遊具の導入を考えていきます。

※年齢や性別、障害の有無に関わらず誰もが使える遊具

視察受入

6月は2町議会から視察を受け、それぞれのテーマで活発な意見交換が行われました。

熊本県 みふねまち 御船町議会

「議会報告及び子ども議会について」



6/24

愛媛県 とべちよう 砥部町議会

「議会運営・議会改革について」



6/25

所管事務調査

総務文教常任委員会（令和6年4月23日）

地方創生臨時交付金事業の、事業内容や事業の成果について調査を行いました。

厚生産業常任委員会（令和6年4月25日）

町営住宅について概要説明を受け、現地調査を行いました。

議長交際費執行状況表（令和6年度4月～6月）

支出種別	支出金額(円)	支出の相手方および行事名等	
御祝	5,000	4/12 大興善寺契園つつじ開園式	
御祝	4,373	4/13 SAGAグローバルリサーチセンター落成御祝	
御祝	4,373	5/27 基山モール商店街協同組合第43回通常総会	
合計件数(件)	合計額(円)	累計件数(件)	累計額(円)
3	13,746	3	13,746

令和6年 第3回基山町議会

定例会 会期予定

9月3日（火）～9月20日（金）

一般質問 9月4日（水）～9月6日（金）

中学生議会お知らせ

9月28日（土） 9:30～



スポーツクラブ紹介

ラージボール卓球 レモンの会



2007年に設立し17年目を迎えています。平均年齢は75歳で最高齢は87歳、19人のメンバーで週2回ラージボール卓球を楽しんでいます。個々人の健康増進・技術の向上を目指して、みんな仲良く活動しています。町や近隣の大会に年4回出場していますが、卓球以外にもレクリエーションで温泉に行ったり、楽しみながら元気に交流しています。健康づくりのために一緒に楽しく練習しませんか。

レモンの会 会長 おか 岡 しゅうさぶ 秀三

編集後記

「私の頭狙ってくださいね」

一眼レフを手にヘルメットをかぶり臨んだ表紙の写真撮影。

レンズ越しの被写体ばかり見ている、対戦相手のプレーヤーとぶつかり転倒する場面も。

望遠レンズを持ってくるのを忘れたことを後悔しつつ、素人なりに何とか撮影を終えました。

映像で楽しむスポーツも良いですが、写真で切り取ったスポーツの瞬間には迫力があるんだなあ、と実感。次はどんな一瞬と出会えるのか楽しみです。
(工藤)

広報広聴常任委員会

委員長	工藤 給美子	委員	中村 絵理
副委員長	佐々木 教雄	委員	中牟田 文明
委員	松石 健児	委員	水田 志保